



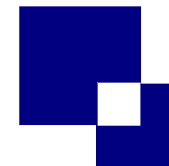
INDB 発行市場レポート

～2020年版～ (抜粋編)

2021年1月22日

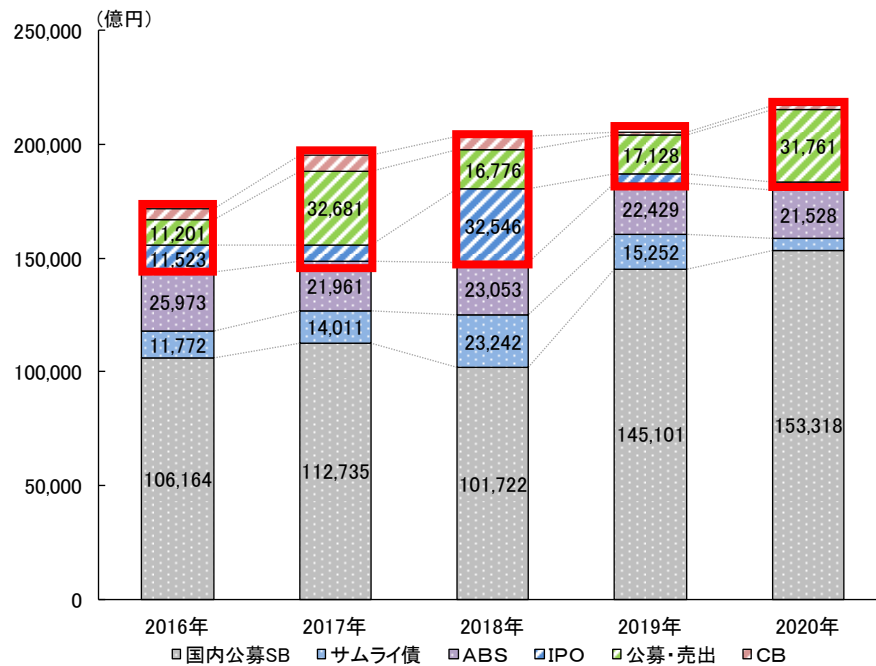


株式会社 アイ・エヌ情報センター
I - N INFORMATION SYSTEMS, LTD.



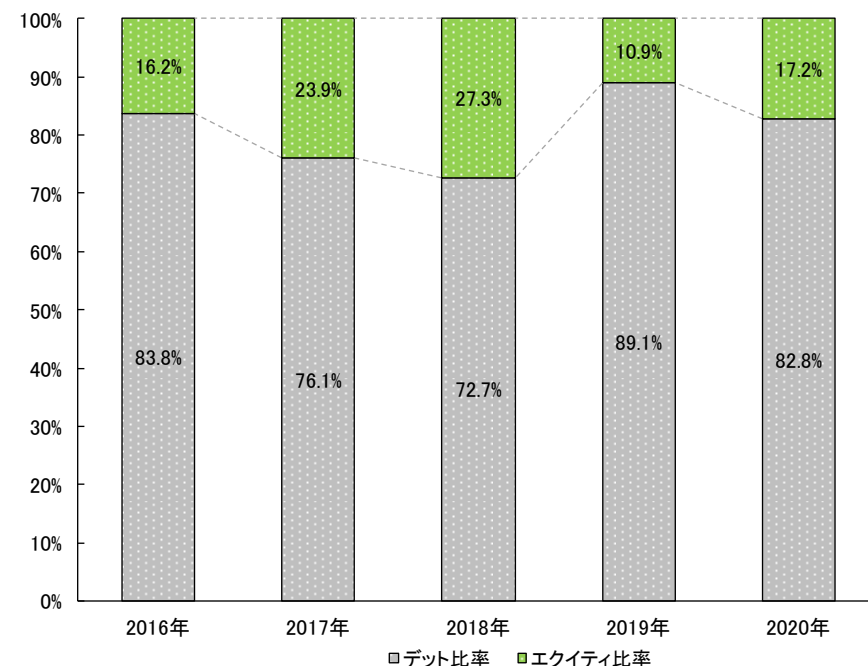
1. 資本市場における資金調達状況(財投機関債を除く)

【資金調達状況】



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【デット・エクイティ比率】



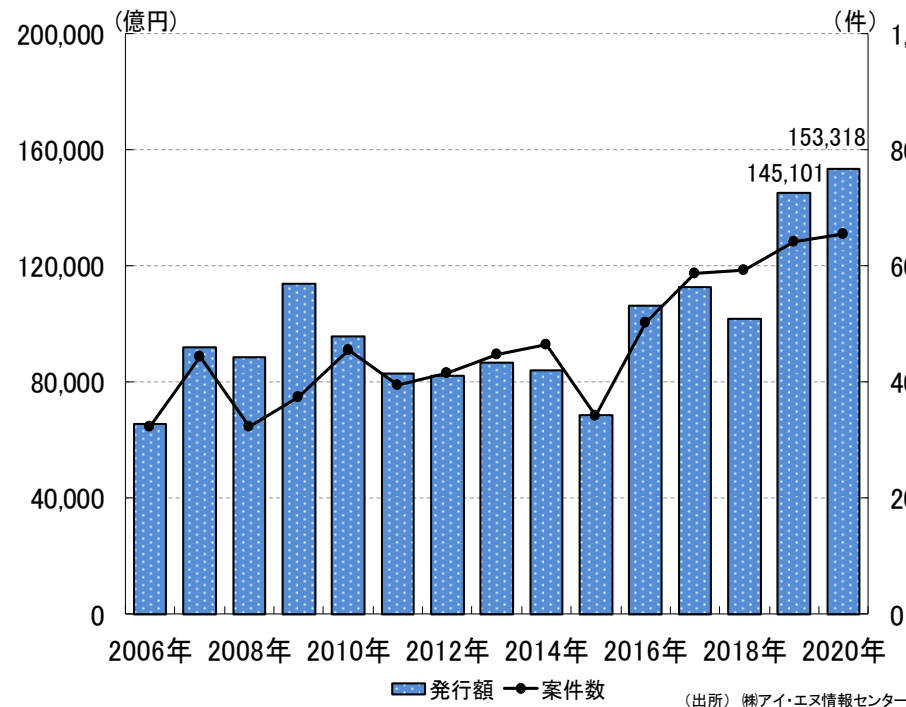
(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・資金調達状況は、前年比1兆1,960億円増の21兆7,213億円となり、バブル崩壊(1991年)以降初めて21兆円を超えました。(参考 2019年:20兆5,253億円)
- ・普通社債発行額は、15兆3,318億円となり過去最高額となりました。(参考 2019年:14兆5,101億円)
- ・デット・エクイティ比率は、デット82.8%、エクイティ17.2%となりました。

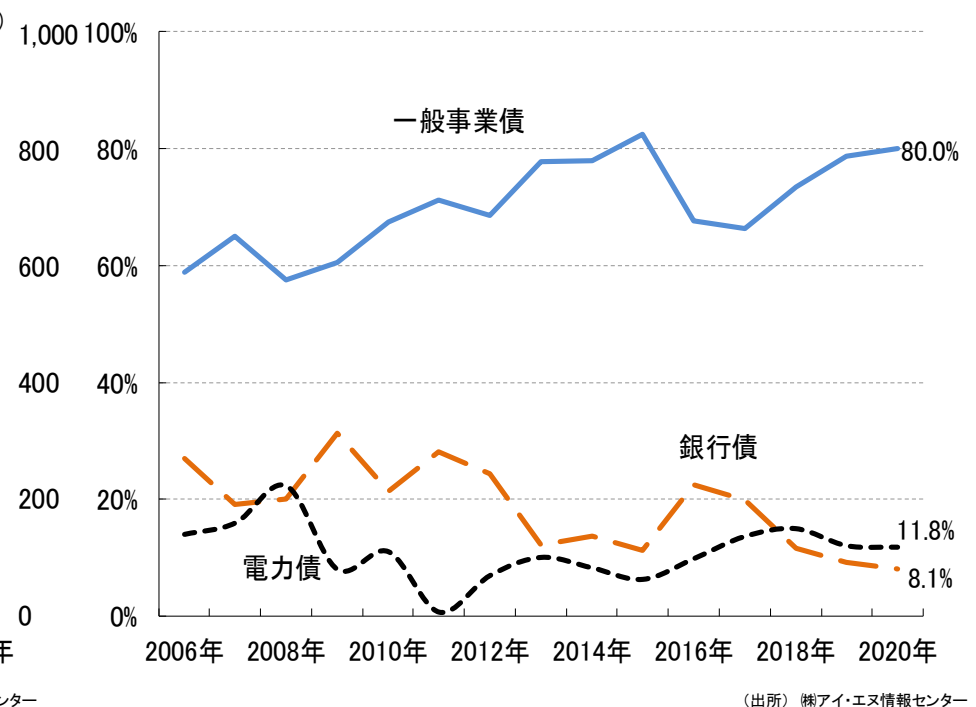
※【資金調達状況】の赤枠は、エクイティをあらわしています。

2. 普通社債（1）発行額

【2006年～2020年 発行額・案件数】



【2006年～2020年 業種別発行シェア】



- ・普通社債発行額は、前年比5.7%増の15兆3,318億円となりました。
- ・普通社債の案件数は、13件増の655件となり、過去2番目の規模となりました。(参考 1998年:764件)
- ・一般事業債発行額は、前年比7.5%増の12兆2,698億円となり過去最高額となりました。(参考 2019年:11兆4,173億円)
- ・銀行債の発行額は、前年比6.8%減の1兆2,470億円となりました。
- ・電力債の発行額は、前年比3.4%増の1兆8,150億円となりました。

2. 普通社債（2）業種別／発行体別ランキング

【2020年 業種別ランキング】

順位 (前期)	業種	発行額 (億円)	シェア
1 (1)	その他	28,748	18.8%
2 (11)	陸運業	16,570	10.8%
3 (2)	電気・ガス業	13,420	8.8%
4 (4)	銀行業	12,470	8.1%
5 (5)	その他金融業	12,300	8.0%
6 (10)	電気機器	7,550	4.9%
7 (8)	不動産業	7,250	4.7%
8 (6)	化学	7,050	4.6%
9 (3)	情報・通信業	5,790	3.8%
10 (20)	輸送用機器	5,750	3.8%

※業種は、東証33分類。

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

※「その他」の内訳

サントリーホールディングス(2544)、日鉄興和不動産(2973)、森ビル(3270)、
 JA三井リース(7174)、三井住友トラスト・パナソニックファイナンス(7197)、楽天カード(7336)、
 NTTファイナンス(8433)、ホンダファイナンス(8461)、東京電力パワーグリッド(9518)、
 JERA(9520)、投資法人34社、政府関連機関(高速道路5社、東京地下鉄、横浜高速鉄道、
 東京臨海高速鉄道、新関西国際空港、成田国際空港)

【2020年 発行体別ランキング】

順位 (前期)	コード	発行体	案件数	発行額 (億円)	シェア
1 -	8433	NTTファイナンス	5	10,400	6.8%
2 (2)	9518	東京電力パワーグリッド	10	7,200	4.7%
3 (5)	8411	みずほフィナンシャルグループ	8	5,550	3.6%
4 (37)	9020	東日本旅客鉄道	17	4,300	2.8%
5 -	2502	アサヒグループホールディングス	3	4,100	2.7%
6 -	3382	セブン&アイ・ホールディングス	3	3,500	2.3%
7 (166)	9021	西日本旅客鉄道	14	3,300	2.2%
8 -	6752	パナソニック	6	3,000	2.0%
9 (11)	9508	九州電力	6	2,900	1.9%
10 (3)	8306	三菱UFJフィナンシャル・グループ	6	2,720	1.8%

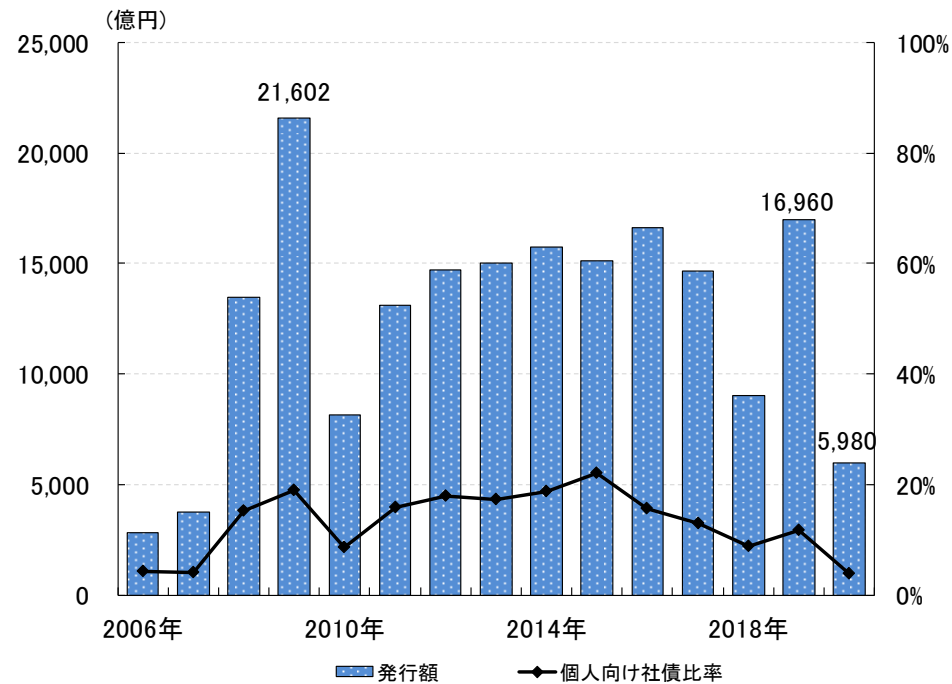
(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・業種別ランキングでは、NTTファイナンス、東京電力パワーグリッド等の発行により、その他が2兆8,748億円で1位となりました。
- ・上位5業種の発行総額全体に占める割合は54.5%となり、上位10業種では76.2%となりました。
- ・発行体別ランキングでは、NTTファイナンスが1兆400億円(6.8%)の発行で1位となりました。

※本資料に記載されている情報は、信頼できると考える情報源に基づいて作成し正確性には充分配慮しておりますが、㈱アイ・エヌ情報センターが正確かつ完全である事を保証するものではありません。※この資料の一切の権利は㈱アイ・エヌ情報センターに属しており、当社サービスをご契約いただかない限り、利用は部署内に限定します。この資料を部署外に持ち出すこと、及び部署外での利用に供するための複製もしくは、これに準ずる行為を禁止します。また、この資料及びその複製物を、部署外の者に対し提供することを禁止します。

2.普通社債(3)個人向け社債 発行額／発行体別ランキング

【2020年 発行額・個人向け社債比率】



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2020年 発行体別ランキング 上位5社】

順位 (前期)	コード	発行体	発行額 (億円)	シェア
1 (2)	8306	三菱UFJフィナンシャル・グループ	1,500	25.1%
2 (3)	8411	みずほフィナンシャルグループ	1,370	22.9%
3 -	8601	大和グループ本社	750	12.5%
4 (12)	8593	三菱UFJリース	300	5.0%
4 -	7336	楽天カード	300	5.0%
4 (5)	8905	イオンモール	300	5.0%
4 (5)	8309	三井住友トラスト・ホールディングス	300	5.0%

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2020年 主幹事ランキング 上位5社】

順位 (前期)	主幹事会社	関与額 (億円)	シェア
1 (3)	みずほ	1,995	33.5%
2 (1)	三菱UFJモルガン・スタンレー	1,710	28.7%
3 (5)	大和	1,490	25.0%
4 (4)	SMBC日興	380	6.4%
5 (2)	野村	275	4.6%

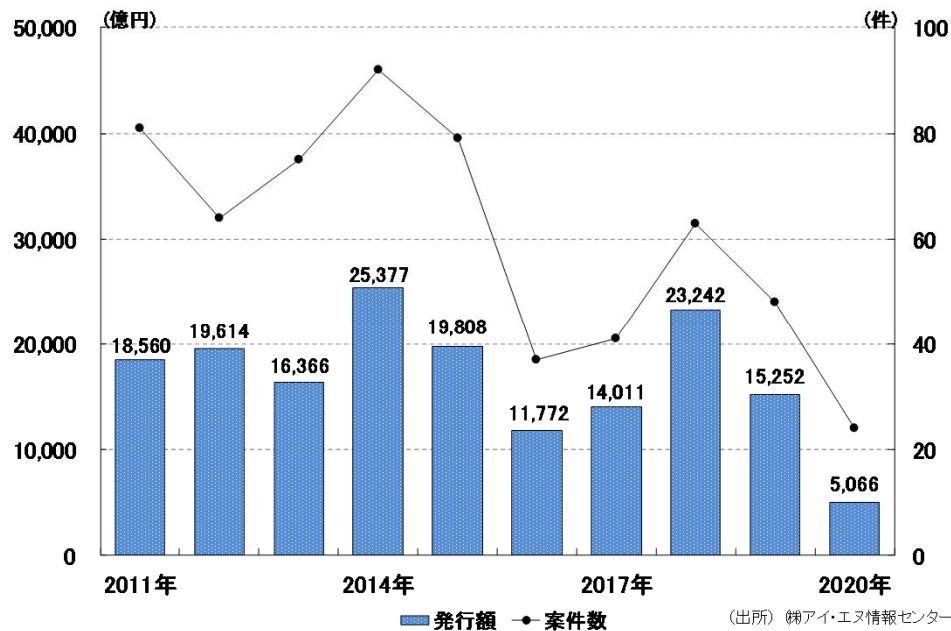
(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・発行額は、前年比64.7%減の5,980億円となり、普通社債全体に占める個人向け社債の割合は3.9%となりました。
- ・発行体別ランキングでは、三菱UFJフィナンシャル・グループが1,500億円(25.1%)で1位となりました。
- ・主幹事ランキングでは、みずほ証券が1,995億円(33.5%)で1位となりました。

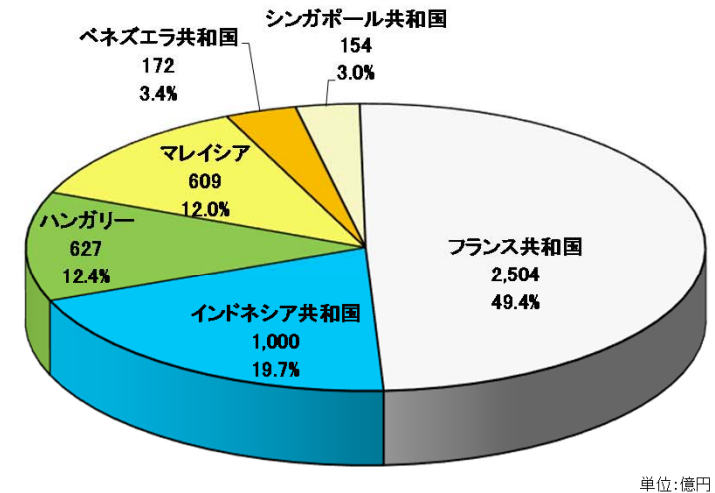
※あかつき本社#18~20(計30億円)は、主幹事会社の設定がないため、集計には含まれません。

5. サムライ債 発行額

【2011年～2020年 発行額・案件数】



【2020年 国籍別発行シェア】

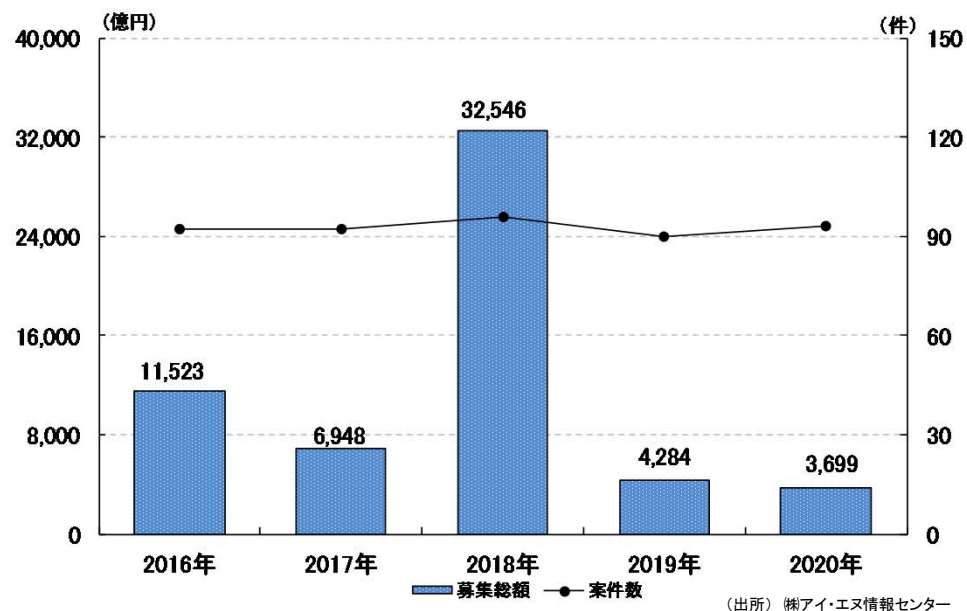


(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

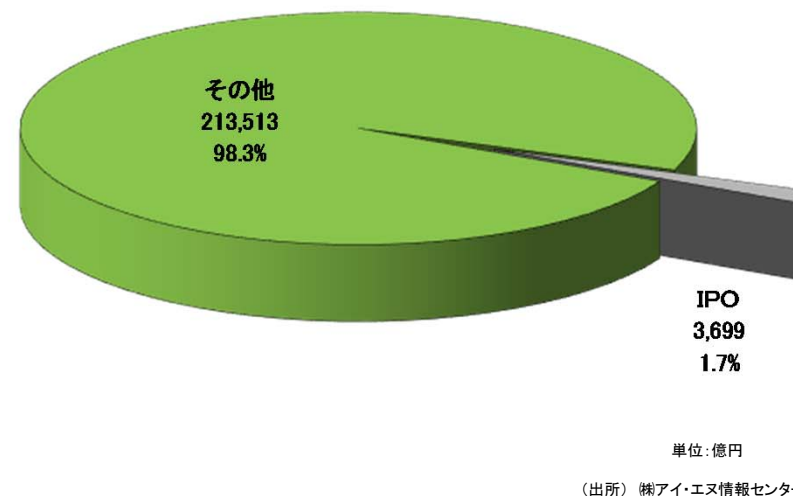
- ・発行額は、前年比66.8%減の5,066億円となり、案件数は前年より24件減の24件となりました。
- ・発行体の国籍数は6カ国となり、発行額ではフランス共和国が49.4%のシェアを占め1位となりました。

6. 新規公開 (1) 募集額

【2016年～2020年 募集総額・案件数】



【2020年 資金調達総額】



- ・募集総額は、前年比13.7%減の3,699億円となりました。案件数は93件(国内77件、グローバル16件)となり、6年連続90件を超えました。
- ・募集総額規模別では、30億円未満が68件、30億円以上が7件、50億円以上が9件、100億円以上が7件、300億円以上が2件となりました。
- ・資金調達総額全体に占める割合は1.7%となりました。

6. 新規公開 (2) 業種別／発行体別ランキング

【2020年 業種別ランキング】

順位 (前期)	業種	募集額 (億円)	シェア
1 (1)	情報・通信業	1,091	29.5%
2 (3)	サービス業	922	24.9%
3 -	水産・農林業	447	12.1%
4 (6)	その他製品	381	10.3%
5 (7)	化学	208	5.6%
6 -	証券・商品先物取引業	197	5.3%
7 (2)	投資法人	69	1.9%
8 (5)	医薬品	64	1.7%
9 (8)	小売業	56	1.5%
10 -	鉄鋼	53	1.4%

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

※業種は、東証33分類。

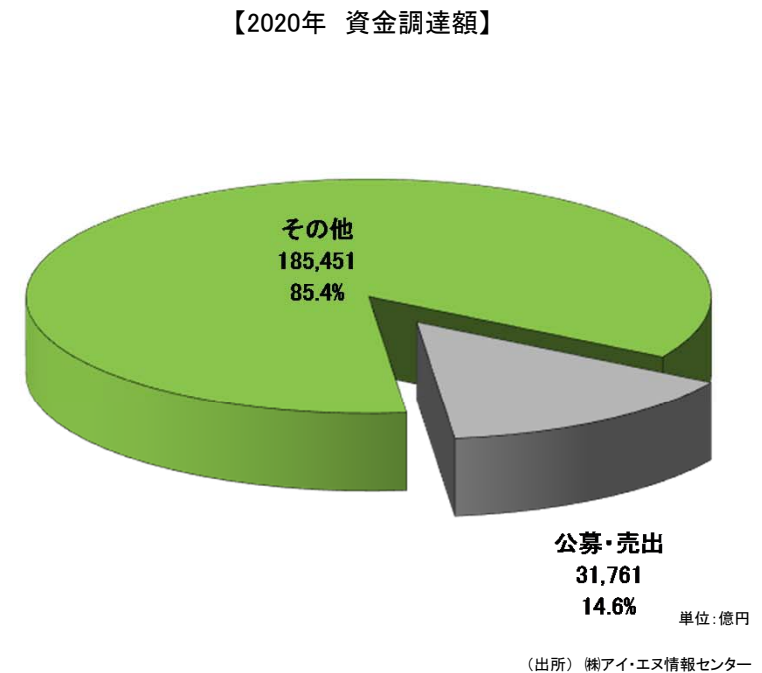
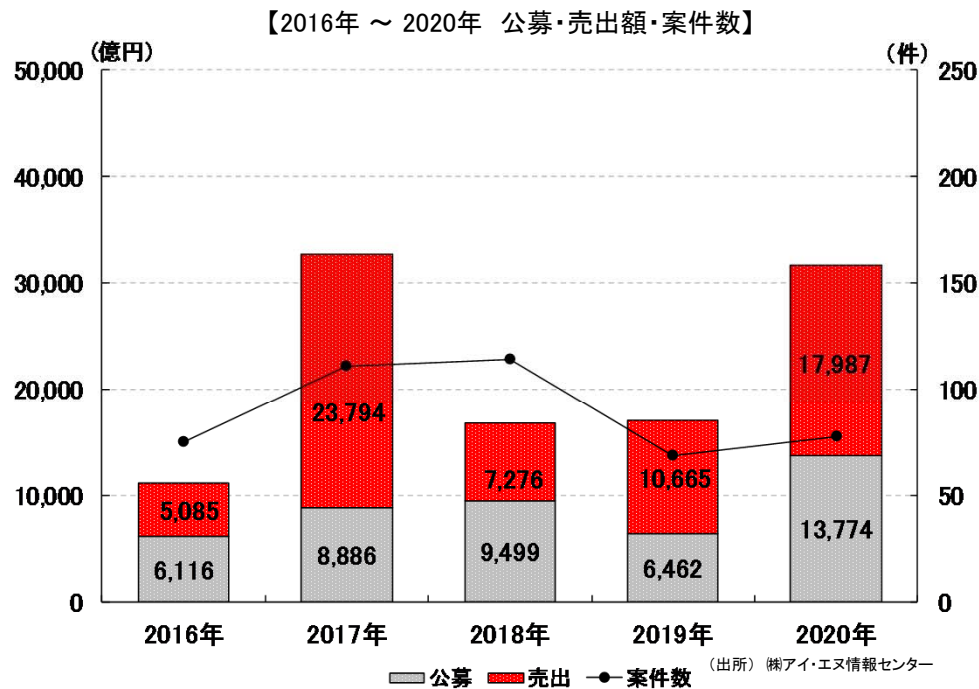
【2020年 発行体別ランキング】

順位	コード	発行体	業種	発行市場	募集方法	主幹事会社	募集額 (億円)	シェア
1	1375	雪国まいたけ	水産・農林業	グローバル	売出	SMBC日興 他1社	447	12.1%
2	7944	ローランド	その他製品	グローバル	売出	SMBC日興 他3社	381	10.3%
3	7354	ダイレクトマーケティングミックス	サービス業	グローバル	売出	SMBC日興 他1社	244	6.6%
4	4165	ブレイド	情報・通信業	グローバル	公募・売出	みずほ 他3社	241	6.5%
5	7342	ウェルスナビ	証券・商品先物 取引業	グローバル	公募・売出	SBI 他1社	197	5.3%
6	4168	ヤプリ	情報・通信業	グローバル	公募・売出	みずほ 他1社	176	4.8%
7	7088	フォーラムエンジニアリング	サービス業	グローバル	売出	野村 他2社	136	3.7%
8	4934	プレミアアランチエイジング	化学	グローバル	公募・売出	野村	112	3.0%
9	7358	ポピンズホールディングス	サービス業	グローバル	公募・売出	大和	107	2.9%
10	4013	日通システム	情報・通信業	国内	公募・売出	野村	86	2.3%

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・業種別ランキングでは、情報・通信業が29.5%を占め、1位となりました。
- ・業種別ランキングでは、上位3業種で66.5%を占めました。
- ・発行体別ランキング上位10社中、9社がグローバル案件となりました。

7. 公募・売出 (1) 募集額



- ・公募・売出の募集総額は、前年比1.9倍の3兆1,761億円となりました。
- ・案件数は78件(国内44件、海外11件、グローバル23件)となりました。
海外・グローバル案件は34件となり、昨年に引き続きバブル崩壊(1991年)以降では過去最高となりました。(参考 2019年:33件)
- ・公募は、前年比2.1倍の1兆3,774億円、売出は1.7倍の1兆7,987億円となりました。
- ・資金調達全体に占める割合は、14.6%となりました。

※本資料に記載されている情報は、信頼できると考える情報源に基づいて作成し正確性には充分配慮しておりますが、㈱アイ・エヌ情報センターが正確かつ完全である事を保証するものではありません。※この資料の一切の権利は㈱アイ・エヌ情報センターに属しており、当社サービスをご契約いただかない限り、利用は部署内に限定します。この資料を部署外に持ち出すこと、及び部署外での利用に供するための複製もしくは、これに準ずる行為を禁止します。また、この資料及びその複製物を、部署外の者に対し提供することを禁止します。

7. 公募・売出 (2) 業種別／発行体別ランキング

【2020年 業種別ランキング】

順位 (前期)	業種	募集額 (億円)	シェア
1 (6)	情報・通信業	13,436	42.3%
2 (1)	投資法人	6,378	20.1%
3 -	空運業	5,116	16.1%
4 (2)	サービス業	4,004	12.6%
5 -	食料品	1,635	5.1%
6 (9)	不動産業	494	1.6%
7 (4)	その他製品	156	0.5%
8 (3)	保険業	138	0.4%
9 (8)	化学	109	0.3%
10 (7)	小売業	77	0.2%

※業種は、東証33分類。 (出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2020年 発行体別ランキング】

順位	コード	発行体	業種	発行市場	形態	主幹事会社	募集額 (億円)	シェア
1	9434	ソフトバンク	情報・通信業	グローバル	売出	野村 他20社	12,383	39.0%
2	6098	リクルートホールディングス	サービス業	海外	売出	Merrill Lynch International 他1社	3,739	11.8%
3	9202	ANAホールディングス	空運業	グローバル	公募・売出	野村 他5社	3,200	10.1%
4	9201	日本航空	空運業	グローバル	公募・売出	大和 他6社	1,916	6.0%
5	2502	アサヒグループホールディングス	食料品	グローバル	公募・売出	野村 他8社	1,635	5.1%
6	8951	日本ビルファンド投資法人	投資法人	グローバル	公募・売出	野村 他3社	1,268	4.0%
7	3471	三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	投資法人	グローバル	公募・売出	大和 他5社	806	2.5%
8	3281	GLP投資法人	投資法人	グローバル	公募・売出	野村 他9社	770	2.4%
9	3466	ラサールロジポート投資法人	投資法人	グローバル	公募・売出	野村 他7社	486	1.5%
10	3288	オープンハウス	不動産業	グローバル	公募・売出	SMBC日興 他1社	465	1.5%

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

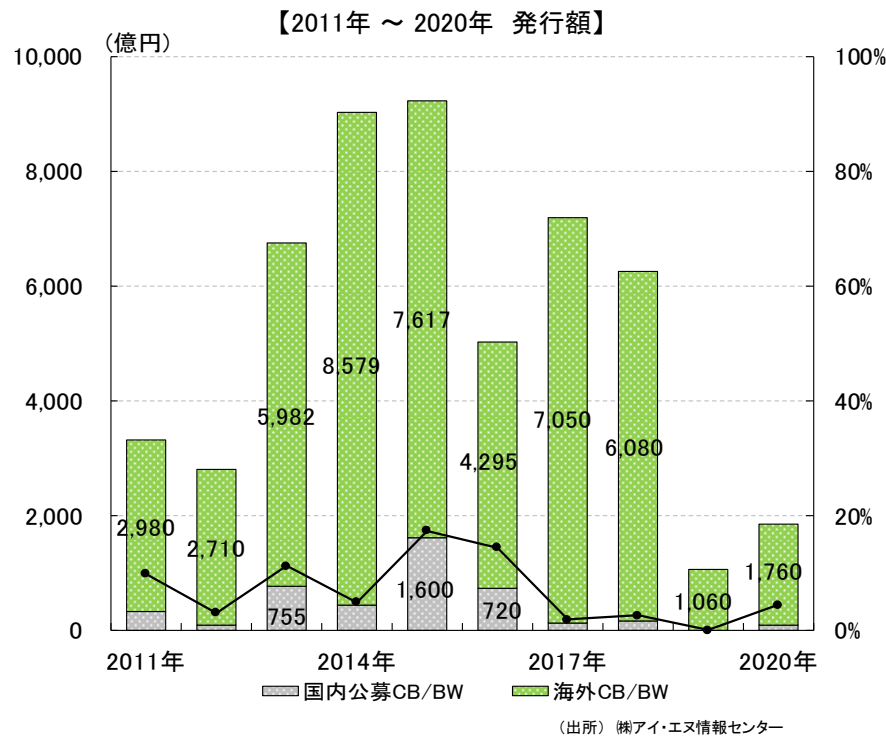
- ・業種別ランキングでは、情報・通信業が1位となり全体の42.3%を占めました。
- ・業種別ランキング上位3業種(情報・通信業、投資法人、空運業)のシェアは、78.5%を占めました。
- ・発行体別ランキング1位のソフトバンクは、1兆2,383億円の売出実施となり、POの売出では過去3番目の規模となりました。

(参考 1位:1999年11月 日本電信電話 1兆5,860億円 売出、2位:2017年9月 日本郵政 1兆3,089億円 売出)

- ・発行体別ランキング上位10社全社が、海外・グローバル市場での実施となりました。

※本資料に記載されている情報は、信頼できると考える情報源に基づいて作成し正確性には充分配慮しておりますが、㈱アイ・エヌ情報センターが正確かつ完全である事を保証するものではありません。※この資料の一切の権利は㈱アイ・エヌ情報センターに属しており、当社サービスをご契約いただかない限り、利用は部署内に限定します。この資料を部署外に持ち出すこと、及び部署外での利用に供するための複写もしくは、これに準ずる行為を禁止します。また、この資料及びその複製物を、部署外の者に対し提供することを禁止します。

8. 転換社債



【2020年 発行体別ランキング】

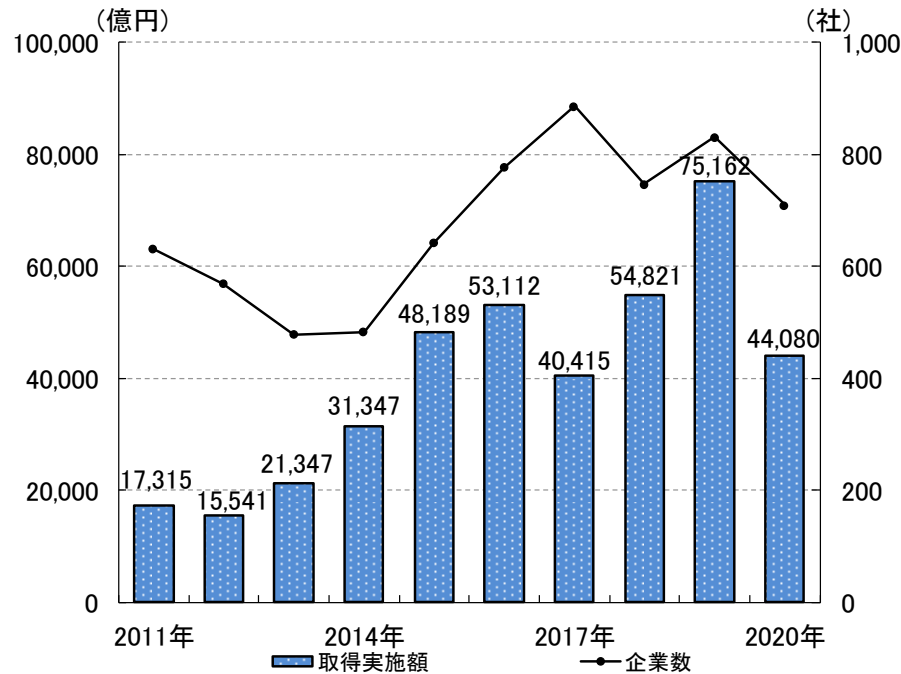
順位	コード	発行体	業種	発行市場	募集額 (億円)	主幹事会社
1	8473	SBIホールディングス	証券・商品先物取引業	海外	700	Nomura International plc 他2社
2	8876	リログループ	サービス業	海外	230	SMBC Nikko Capital Markets Limited
3	9090	丸和運輸機関	陸運業	海外	200	Mizuho International plc 他1社
3	3046	ジンズホールディングス	小売業	海外	200	Credit Suisse(Hong Kong)Limited 他1社
5	4565	そーせいグループ	医薬品	海外	160	Merrill Lynch International
6	3569	セーレン	繊維製品	海外	150	Nomura International plc
7	1822	大豊建設	建設業	国内	80	大和
8	6877	OBARA GROUP	電気機器	海外	60	Nomura International plc
8	7414	小野建	卸売業	海外	60	Mizuho International plc

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・転換社債は、前年比73.6%増の1,840億円となりました。
- ・国内公募CBは、80億円の発行となりました。また、海外CBは前年比66.0%増の1,760億円の発行となりました。
- ・発行体別ランキングでは、SBIホールディングスが700億円の海外CBを発行し1位となりました。

9. 自己株式(1) 取得

【2011年～2020年 取得実施総額・企業数】



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2020年 業種別ランキング 上位5社】

順位 (前期)	業種	金額 (億円)	シェア
1 (1)	情報・通信業	18,611	42.2%
2 (4)	卸売業	2,839	6.4%
3 (2)	電気機器	2,797	6.3%
4 (3)	輸送用機器	2,478	5.6%
5 (5)	化学	2,221	5.0%

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

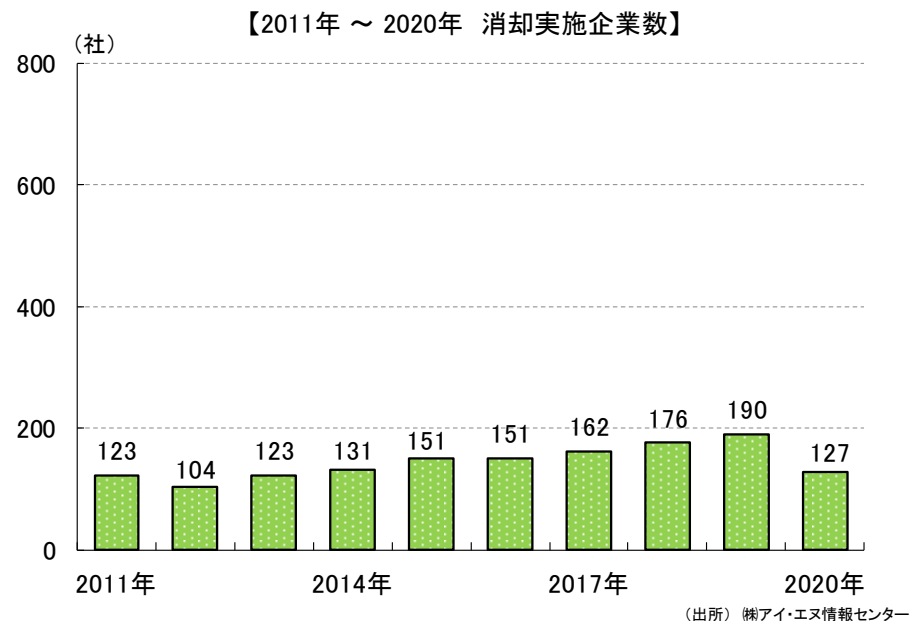
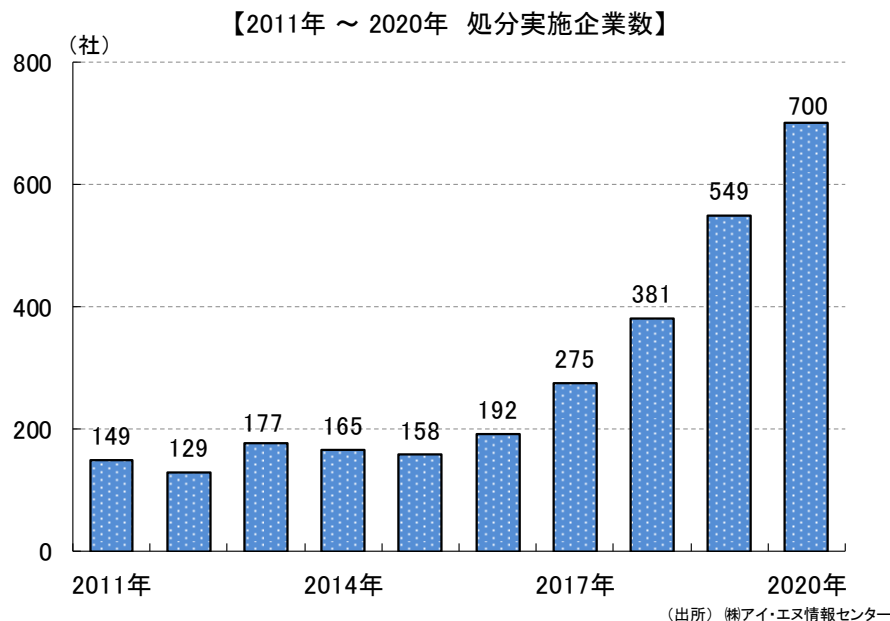
【2020年 発行体別ランキング 上位5社】

順位 (前期)	コード	発行体	金額 (億円)	シェア
1 (1)	9984	ソフトバンクグループ	15,000	34.0%
2 (4)	7203	トヨタ自動車	1,748	4.0%
3 (10)	9437	NTTドコモ	1,282	2.9%
4 -	9086	日立物流	988	2.2%
5 (8)	8058	三菱商事	926	2.1%

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・取得実施総額は、前年比41.4%減の4兆4,080億円となりました。
- ・業種別ランキングでは、情報・通信業が1位となりました。
- ・発行体別ランキングでは、ソフトバンクグループが1兆5,000億円で1位となりました。

9. 自己株式(2) 処分・消却



・処分実施企業数は、前年より151社増の700社となり、金庫株解禁(2001年10月1日商法改正)以降、過去最高社数となりました。

また、700社中667社が第三者譲渡による処分を行いました。

・消却実施企業数は、前年より63社減の127社となりました。

このレポートのクライテリアについて

集計カテゴリ	普通社債	公募で発行された一般事業債、電力債(10電力+東京電力パワーグリッド)、銀行債、投資法人を対象に集計。自社債を含む。公的資金発行、国債、政府保証債、地方債、財投機関債を除く。
	証券化商品 (ABS)	国内公募ABS、サムライ公募ABS、財投機関国内公募ABSを対象に集計。
	サムライ債	公募案件を対象に集計。 TOKYO PRO-BOND Market上場銘柄を対象に集計。 アルゼンチン共和国のエクステンジ・オファー(債券の交換)案件は集計対象外。
	新規公開、公募・売出	普通株式、投資口を対象に集計。種類株式、新株予約権を除く。 オーバーアロットメントによる売出を含む。
	転換社債	転換社債型新株予約権付社債(50名以上の募集)を対象に集計。
	自己株式	普通株式を対象に集計。金庫株解禁以降(2001年10月1日商法改正)を対象に集計。
集計方法	額面で集計。 普通社債、個人向け債券、財投機関債、証券化商品(ABS)、サムライ債は日本国内で発行された案件を対象に集計。 新規公開、公募・売出、転換社債は、日本の国内企業が国内または海外で発行した案件を対象に集計。 各係数ごとに四捨五入したため、計において符合しない場合有り。	
ランキング	ランキングは、引受額比率で集計。ただし、引受額が不明な案件は主幹事数按分で集計。 上位5社または上位10社までを対象に集計。 金融機関名称は、2020年12月31日時点の名称。 金融機関名は、弊社が設定したグループ名で表示。集計は、国内外の実績を合算。	
集計対象期間	2020年12月31日までを対象に集計。	
集計日ベース	普通社債、サムライ債は発行日ベースで集計。 新規公開、公募・売出、転換社債は、効力発生日(受渡日・新規公開日)ベースで集計。 自己株式は、適時開示されたものを公表日ベースで集計。	

※本資料に記載されている情報は、信頼できると考える情報源に基づいて作成し正確性には充分配慮しておりますが、(株)アイ・エヌ情報センターが正確かつ完全である事を保証するものではありません。※この資料の一切の権利は(株)アイ・エヌ情報センターに属しており、当社サービスをご契約いただかない限り、利用は部署内に限定します。この資料を部署外に持ち出すこと、及び部署外での利用に供するための複製もしくは、これに準ずる行為を禁止します。また、この資料及びその複製物を、部署外の者に対し提供することを禁止します。

サービス導入のご検討、本資料についてのお問い合わせ
(株)アイ・エヌ情報センター

E-mail: support@indb.co.jp

お問い合わせフォーム: https://www.indb.co.jp/contact_root/contact/



※本資料に記載されている情報は、信頼できると考える情報源に基づいて作成し正確性には充分配慮しておりますが、(株)アイ・エヌ情報センターが正確かつ完全である事を保証するものではありません。※この資料の一切の権利は(株)アイ・エヌ情報センターに属しており、当社サービスをご契約いただかない限り、利用は部署内に限定します。この資料を部署外に持ち出すこと、及び部署外での利用に供するための複写、もしくはこれに準ずる行為を禁止します。また、この資料及びその複製物を、部署外の者に対し提供することを禁止します。